

事業所名

ゴットオフライフ豊川校（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

20日

| | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|----|---------|-----|--|----|---------|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | こどもの障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関係なく、違いを認め合い、共生していくことを目指す社会の実現を目指します。 | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 集団支援や個別支援を通して、利用者のコミュニケーション力や自己肯定感の向上を目指します。ポルトガル語・スペイン語・日本語など様々な言語を駆使して、ご利用者の能力向上に対してアプローチを行います。言語療法や心理療法・運動に関するプログラムを作成し、一人一人のご利用者にあった支援プログラムの提供を行ってまいります。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 9時 | 0分 | から | 18時 | 0分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 来所時、送迎時に子どもたちの様子を観察し、保護者や他の指導員と情報共有し、連携を深めます。体調不良等の時は指導員に伝えるなど自分で体調管理し、一定の生活リズムで過ごせるように支援していきます。 | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | ダンスや体操、運動を通して、体幹の能力向上やバランス力を養います。絵画を描いたり、はさみやのりを使った創作活動を通して巧緻性の向上が出来るように支援します。感覚過敏の子どもへの適切な対応もしていきます。 | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | タイムスケジュールを確認し、時間間隔や時間通りに行動する能力を学んでいきます。季節ごとのイベントや活動を通して、興味関心を持ち、認知力を養っていきます。集団活動を通して自分や他者の気持ちを理解する能力を身につけます。また、失敗や成功体験を繰り返し自己肯定力を向上させていきます。 | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 指導員や他学年の子どもとのゲームや創作活動を通して、集団活動の楽しみを知り、コミュニケーション力を育みます。また自分の気持ちを相手に伝えることの楽しさ、難しさを理解することにより、言葉の表現力を養っていきます。 | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 友だちや指導員と一緒に遊んだり、活動をすることで、お互いに信頼関係を築けるように支援します。個々の年齢や発達段階に応じて、活動の手順やルールを知ることで社会性が育つように支援します。挨拶など集団での礼儀作法を学び、無意識に出来るように支援します。 | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 管理者とスタッフが連携を行い、子供の発達の課題を抽出し、保護者様に情報共有及び助言を実施します。関係機関や社会資源と連携し、支援体制の構築を行います。 | | 移行支援 | | 進学・就職に向けての情報共有や支援をおこないます。小中学校など、ご利用者が通われている学校との連携を図り、支援体制の構築を図ります。 | | | | |
| 地域支援・地域連携 | | ご利用者の通学先、相談支援事業所など社会資源と連携を行い、情報共有を行ってまいります。 | | 職員の質の向上 | | 外部研修を積極的に受講し、資質向上に努めます。内部研修や勉強会を通して、支援の質の向上に努めます。 | | | | |
| 主な行事等 | | プール遊び、ハロウィン、クリスマス会、買い物体験、外出体験、食育、園芸活動など | | | | | | | | |